雨巻山山行報告

【山行日】2017年12月16(土) 晴れ
【集 合】道の駅「しもつけ」 AM 7:30
【費 用】マイカー1台: 700円
【メンバー】CL:鈴木、 石田、伊藤、大西、小松原、島田、津佐、藤原、渡辺ト

【コースタイム】道の駅「しもつけ」7:30=大川戸登山口 P8:15/8:35~足尾山 9:30~猪転び坂10:40~雨巻山 11:05/12:05~三登谷山 13:00~大川戸登山口 P13:35/13:45~道の駅「ましこ」14:00/14:20=道の駅「しもつけ」15:00



今年も初冬の陽だまりを歩く山行として、雨巻山を計画した。いつものように大川戸ドライブイン 先の、大きな登山者用駐車場に車を止める。ここは駐車場の隅に案内マップが入った箱があり、詳 しく案内された立派な地図をいただける。また簡易トイレが3個設置されていて、登山者にとっては



とてもありがたい。トイレを済ませストレッチが済んだら出発する。駐車場を出てすぐに左折し、ピザが美味しい『AMAMAKI CHYAYA』の前を通り足尾山へのコースを進む。沢沿いに自然林の道を緩やかに登ると、尾根コースと沢コースの分岐になりここから2班に分かれて登る。

健脚組は分岐を直進し、少し先から左に沢沿いを歩く道を登るようになる。やがて沢の中を登るようになり、ロープを頼りに登ると清滝への分岐となり、左に登ると足尾山の尾根に登り着く。

ここで小休止し衣服調整と水分補給を行う。足尾山から急坂を下り、鞍部から御嶽山に登り返すところが本日一番の難所だ。

ロープを頼りに岩稜を15分程頑張ると、大きなベンチがある御嶽山山頂に着く。山頂からの眺望が良く、日光連山や羽賀富士を眺めながらリンゴをいただく。御嶽山から下るとすぐに足尾山尾根コースと合わさり、ここからは自然林の尾根を気持ちよく歩ける。394.5mピークから下ると、鞍部で峠コースを分け直進して登るとベンチがある404.9mピークに着く。小休止し水分を補給し、上衣を脱いでこの先の猪転げ坂の急登に備える。猪転げ坂の登り



でシルバー組に追いつくと思ったが、それらしき姿は見えなかった。猪転げ坂は地元の方達によって良く整備され、九十九折れの登山道はとても登り易くなり有り難かった。猪転げ坂を上ると再び快

適な尾根歩きとなり、小さなアップダウンを繰り返しながら登ると雨巻山山頂に着く。山頂は広く大きなベンチとテーブルがあり、休憩するには最適でここでランチタイムとする。ところが先行して登っ



たはずのシルバー組が見当たらず、体調不良で遅れているのか心配になる。とりあえずシルバー組が着くまで待つことにし、K氏と二人で来た道を戻り探しに行く。しばらく降りたが見当たらず、K氏はもう少し先まで行くと言い我輩は戻ると連絡が入った。どうやら道を間違えて遠回りし、遅れて到着するので器を取りに来てほしいと連絡が来た。 K氏が探しに行ったので会えるだろうと思い、キノ

K氏が探しに行ったので会えるだろうと思い、キノコうどんを作り始める。待っている間にI藤さんが 甘酒を振舞ってくれ、皆で美味しくいただき体も温

まる。K氏が器を持ってきてくれ、キノコうどんを食べ始めるとシルバー組が到着し賑やかなランチ

タイムになる。食べ終わった所に地元の山岳会の方達が十数人、登山道の整備で登って来た。 山頂でお互いに集合写真を撮り合い、会話を交わし大賑わいになる。両グループとも三登谷山へ向かって下山するが、地元の方達は途中から雨巻山尾根コースを下って行く。シルバー組も雨巻山尾根コースを下り、健脚組は三登谷山へ向かって降りて行く。三登谷山への尾根コースは展望が良く、筑波山や日光連山を見ながら楽しく歩ける。



三登谷山手前のピークと三登谷山山頂で眺望を楽しみ、皆さんとても良い山で参加して良かったと喜んでいた。下山して林道に出ると、シルバー組が前を歩いており無事合流し駐車場に着く。 帰りは益子町の「つかもと」に寄る予定だったが、女性達は道の駅が良いとの事で道の駅「ましこ」 に向かう。道の駅「ましこ」でお土産を買い、予定より早く道の駅「しもつけ」に帰着した。